

# 北風と太陽

香芝市立香芝北中学校通信

NO.30 2024.11.14 文責 上谷基博

## 今こそ“魔法のことば”を大切にしよう！

暖かい日だったり、寒い日だったり。何か台風がめっちゃたくさん近づいていたり。本当に自然の力って人間にはどうすることもできない偉大さがあるね。

11月も半ば、2学期も約残り1ヶ月となりました。体育大会や校内音楽会などイベントを通してクラス力がかなり高まったことだと思います。行事の持つ力は大きい。一人ひとりの関係がより密になつたことで、人間関係におけるトラブルも増えるのもこの時期の特徴です。ちょっとした考え方の相違やことばがけが乱暴になってしまったり。グループ化が進み、それによって嫌な思いをする人が出てきたり…。

こんな時こそ、「ありがとう」と「ごめんなさい」の2つの“魔法のことば”を大切にしてほしい！本校グランドデザインの【目指す生徒像】の3つ目は「「ありがとう」「ごめんなさい」が言える生徒」です。もちろん知ってるよ

ね。この2つが自然に口から出る人は感謝の気持ちや相手を敬う気持ちを持っている人なので、そうそう人間関係のトラブルは起きないし、巻き込まれることも少ないと思います。みなさんはそういう人であってほしいです。

人間関係を良好にする2つの魔法のことば「ありがとう」「ごめんなさい」。今こそ自然と口にできたらいいね。

## 生徒会役員選挙が告示されました。

先日衆議院国政選挙が行われ、旭ヶ丘小学校の運動会の予備日にあたつてしたことから代替の会場として本校が投票所になりました。

週明け11日(世間では“ポッキーの日”と言われましたが、上谷にとっては“ベースの日”です！)本校の次期生徒会役員を決める選挙が告示されました。間もなく2年生のみなさんに学校のリーダーとして頑張ってもらわなければなりません。高い志を持って一人でも多くの人に立候補してもらいたいと願っています。高い志と言っても、別に何か大それたことをやってほしいとかじゃないです。例えば「あいさつを徹底してできる学校にしたい！」



## 予測困難な時代をたくましく生き抜き、よりよい社会の創り手となる生徒の育成

「清掃時間をはじめ、普段から学校美化に全校で取り組む！」とか、いわゆる実現可能性が高くて、しかも学校のためになるようなことを推し進める役割を担ってほしいです。「現状維持は後退である！」先生方も伝えています。「例年とおり」「これまで通り」「いつも通り」では進歩がありません。ないどころか世の中の急速な変化に全く対応できていないことになります。先生方も行事や日常の教育活動でより生徒が活躍出来るように少しづつ変化させることを考えて実行してくださっています。生徒のみなさんも自分達の学校を少しでも良い学校にするためにいろんなアイデアを出し、検討し実行に移して欲しいです。その意味でも生徒会役員選挙はとても重要です。



## ストローレスの取組を各自で進めています。

すみません！このところ給食の残食率を報告することをすっかり失念しておりました。遅ればせながらお伝えします。7月:1.3% 9月:1.4%でした。特に3年生は1.2%を超えたことがありません。いずれにせよ、みなさんがしっかり食べてくれている成果です。

さて給食で提供される牛乳ですが、来年度からストローがつかなくなるということはすでに知っていると思います。環境面への配慮と物資価格高騰によることがその理由です。本校は普段牛乳が飲まれずサラのまま戻ってくることはありません。ストローがなくともこの文化は続けていきたいですね。来年度に向けて、少しづつでいいのでストローレスの取組を各自で始めていってくださいね。

## 校内音楽会。心からの合唱を聴かせてください。

いよいよ校内音楽会の幕が開きます。今日を迎えるまで各クラス音楽の授業はもとより、放課後等を使って一生懸命練習を重ねてきたことでしょう。みんなで心と声を合わせて曲を創り上げる合唱って本当にステキですよね。今も3年生の練習を少し見せてもらいましたが、指揮者や伴奏者も一体となって歌ってました。すごく生き生きした表情で、すがすがしい気持ちになりました。

さあ、1年生からスタートです。程良い緊張感を持って歌ってください。みなさん的心からの歌声を大いに楽しみにしています。

